

平成25年度  
学校関係者評価報告書

《実施日：平成25年11月19日》

学校法人 新潟総合学院  
郡山情報ビジネス専門学校

## 学校法人新潟総合学院 郡山情報ビジネス専門学校 学校関係者評価報告について

本校では、平成 23 年度からすべての教育内容や通常の業務において、現状を点検して、更なる改善・向上を図っていくため自己点検・評価に取り組み、平成 24 年 7 月に自己点検を実施し、評価報告書を取りまとめて、本校のホームページ上で公表いたしました。

また、平成 25 年度は、本校に関係の深い企業・団体の方々を中心にご意見等を幅広くお聞きして、今後の教育活動や学校運営に反映させるべく、「学校関係者評価」を実施いたしました。学校関係者評価委員会では、多くの貴重なご意見やご指導をいただき感謝申し上げる次第であります。あらためて、学校評価の重要性を認識したところです。

ここに、学校関係者評価の内容について報告いたします。今後とも、より良い教育、より良い学校運営を目指し、教職員一同努力して参る所存でありますので、引き続き一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成25年 11月

学校法人新潟総合学院

郡山情報ビジネス専門学校

学校長 小林 一雄

### 1. 「学校関係者評価」の実施方法について

今回の学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施した、「平成 24 年度自己点検・評価報告書」について、本校に関係の深い企業・団体の方々5名の評価委員(委員一覧表)に評価していただいた。

各評価委員には、事前に前記の自己点検・評価報告書及び学校評価に関連する資料等を配付した上で意見等を聴取した。

評価委員からの意見は、校内の自己点検・評価委員会を代表し校長、教務部長が承り、その内容等について要約の上、報告書として取りまとめた。

自己点検・評価報告書(平成 24 年版)と併せてご覧いただきたい。

## 2. 学校関係者評価委員一覧表（敬称略）

評価委員	企業・団体	役職	備考
永山 三郎	元 郡山情報ビジネス専門学校校長		
鈴木 秀明	郡山商工会議所	開発事業部 部長	
三部 吉久	税理士法人 三部会計事務所	代表社員 所長	
桑原 一徳	郡山情報ビジネス専門学校同窓会会長		
影山 幸一	福島交通観光株式会社	郡山支店 営業課長	

## 3. 委員会次第（概要）

全体進行を本校教務部長が担当

### (1) 開 会

### (2) 学校長挨拶

### (3) 学校評価に係る経緯説明

学校長から、委員会資料「学校関係者評価の実施にあたって」、「専修学校における学校評価ガイドライン概要」に基づき、学校評価の目的や必要性及び経緯について説明した。

### (4) 平成 24 年度自己点検・評価報告

学校長から、沿革を含めた概要（現状）について説明の後、「平成 24 年度学校法人新潟総合学院 郡山情報ビジネス専門学校 自己点検・評価報告書」の点検・評価項目（1～9）達成状況及び取組状況について、課題及び改善策等を報告した。

### (6) 討議・意見交換

各評価委員から、自己点検・評価報告に対するご意見やご指導をいただいた。

（詳細は後記のとおり）

### (7) 校舎見学

校長、教務部長が誘導し、評価委員の皆様にも実際の在校生の様子、施設・設備の管理状況、掲示物等を視察いただいた。

### (8) 閉 会

#### 4. 討議・意見交換について

本校に対しての要望等を含め、点検・評価項目に関する貴重なご意見をいただいた。

##### 〔各評価委員からの意見・指導等〕

- ・今回の評価は「有」「無」の二段階での評価となっているが、「無」の評価でもゼロではないと認識している。段階的な評価が必要である。
- ・自己評価の内容は概ね理解したが、学校関係者評価委員の役割について、説明が不足している。委員としての関与範囲等を明確にする必要がある。
- ・就職結果の検証・報告につて、だれが、だれに、どのようなルート・フォームでなされているのか明確にすべきであり、また、県内・県外別の就職実績を分かり易い形で公表すべきである。
- ・避難訓練について、年2回実施しているのは危機管理上、評価できる。
- ・自己点検評価と関係者評価の時期について、間隔が空いてしまっている。自己評価は年度切り替え時期、もしくは翌年早々に実施し、前期中には関係者評価を行い公表すべきである。
- ・自己点検評価のランクについての説明が無い。評価を広く理解してもらう観点からすると評価表が理解しにくいので補足説明が必要である。
- ・専門学校が外部の評価を受けてより良い教育を目指すことは、素晴らしいことである。しかし、時代のニーズに合った教育が専門学校の良さであり、評価を気にするあまり書類に縛られることの無きよう注意願いたい。特に、各科目の1コマごとのシラバス作成となると教員に負担がかかり、教育そのものへの注力が削がれることも懸念されるのではないか。全てを一気に進めるのではなく、ステップ・バイ・ステップで進むことを期待する。

以上